

lesson55 … 不定詞③ 形容詞用法「～するための」

(1) He has a lot of work to do. 『彼にはすべき仕事がたくさんあります。
|| (…彼はすべきたくさん仕事を持っています。)]

[much]

work 「仕事」は数えられない名詞

(2) I have an English book to read. 『私は読むべき[読むための]英語の本を1冊持っています。』

(3) I want something to drink. 『私は何か飲むもの[飲み物]が欲しい。』

(4) She has nothing to do today. 『彼女は今日何もすることがありません。』

(するための何も無いことを持っている → 「何もすることがない」)

(5) Kyoto has many places to visit. 『京都には訪れるべき場所がたくさんあります。』

[a lot of]

<< 形容詞用法「～するための、～すべき」 >>

to + 動詞の原形 → 「～するための、～すべき」
… 名詞や代名詞をうしろから説明する。

a book to read 「読むための本、読むべき本」



no time to play 「遊ぶ(ための)時間がない」



< ~thing + 形容詞用法 > → (3)(4)

something to eat (食べるための何か)



↓
「何か食べるもの」

※ hot, cold などの形容詞が入るときは以下の語順になる。

something hot to drink 「何か熱い飲み物」

☆ 前置詞が必要になる不定詞表現

「住む(ための)家」 a house to live in (← live in a house)

「座る(ための)イス」 a chair to sit on (← sit on a chair)

「いっしょに遊ぶ(ための)友だち」

a friend to play with (← play with a friend)